

令和7年11月25日

まちづくり委員会追加資料

等々力緑地再編整備事業について

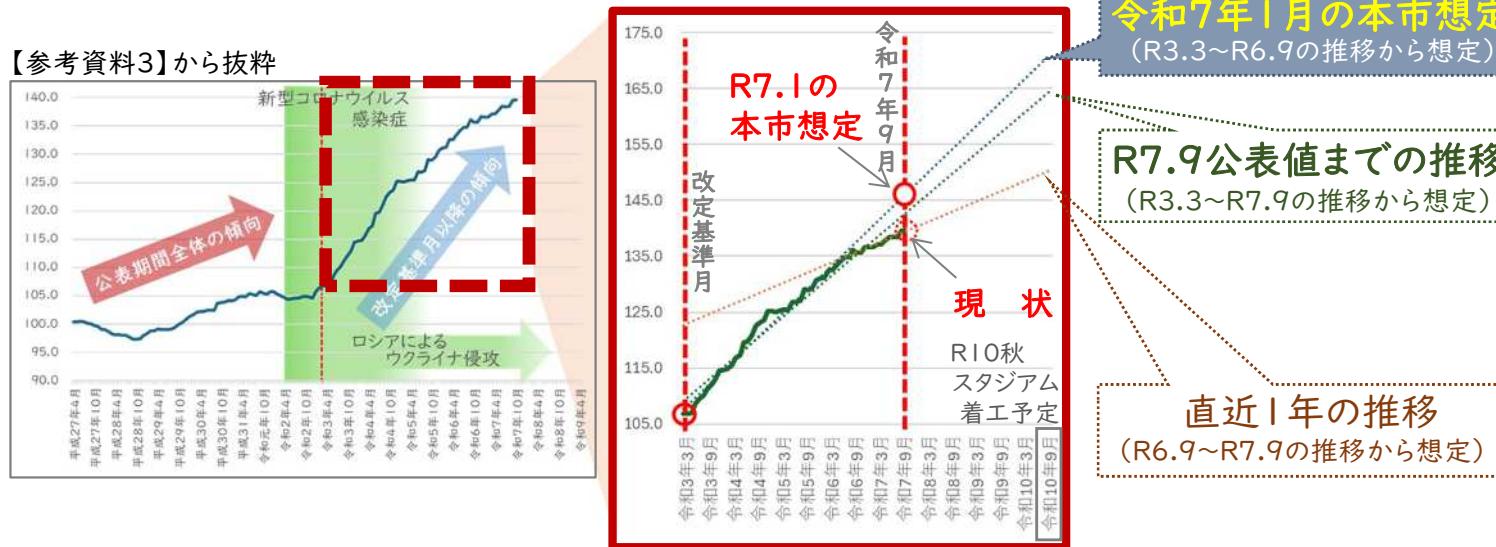
建設緑政局

I 【追加資料】当面の想定事業費

(I) 建設物価の推移

<建設物価の推移(【参考】建築費指標の推移)>

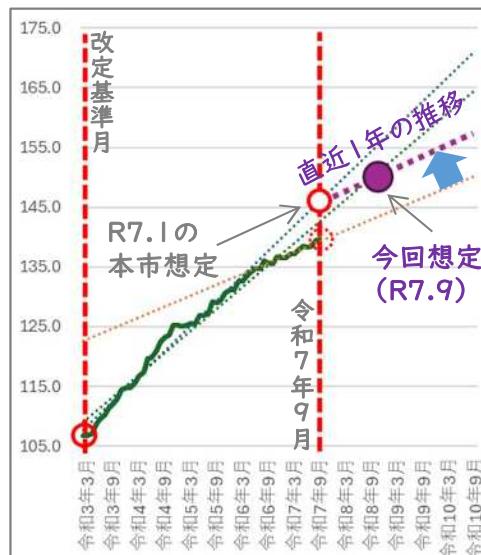
【参考資料3】から抜粋



令和7年1月の本市想定
急激な建設物価の上昇が継続

令和7年9月時点の現状
令和7年1月の本市想定を下回る

(2) 工事費(建設物価)の想定

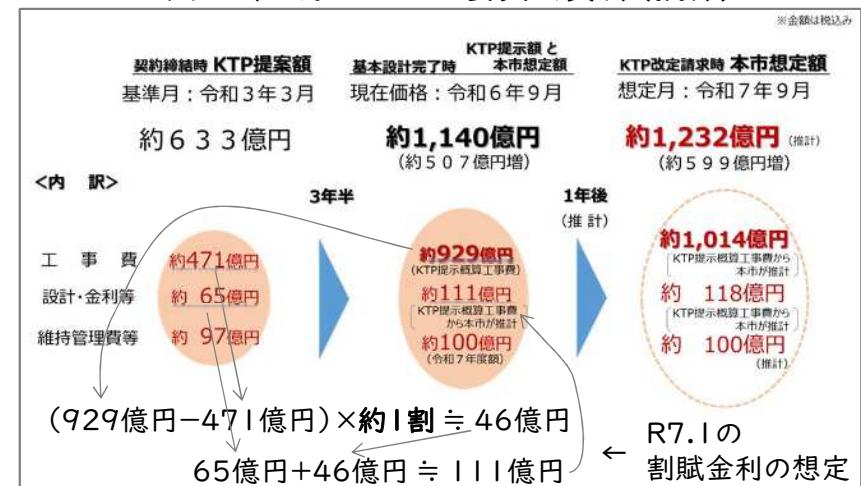


- 前回(令和7年1月)は、令和7年9月時点の想定工事費を本事業の物価変動対応の改定基準月令和3年3月から令和6年9月までの物価変動推移を基に想定
- 今回(令和7年9月)は、令和7年1月に本市が想定した令和7年9月時点の想定工事費を基に、令和8年9月時点の工事費を、直近1年(R6.9~R7.9)の物価変動推移から想定

(3) 割賦金利の推移・想定

- 前回(令和7年1月)試算時の割賦金利は工事費の約7.0%
⇒本市は約1割(=約10.0%)を割賦金利と想定
- 今回(令和7年9月)は、前回試算時から利率が1.3~1.5倍程度上昇
⇒割賦金利は工事費の約9.0%
- 金利は予測が難しく、割賦金利の金額は本市支払いの開始(=施設完成)時期や期間などにより変わるもので、今回の試算結果が前回本市が想定した割合(工事費の約1割)を下回っていることから、当面の割賦金利の想定は「工事費の約1割」に据え置き

<令和7年1月まちづくり委員会資料(抜粋)>



(4) 当面の想定事業費

令和7年1月に想定した各施設の工事費を基に
本市が想定する物価や割賦金利を考慮し想定事業費を試算

※整備内容見直しによる削減と本市が想定する物価変動・割賦金利による影響は近似

当面の想定事業費は令和7年1月の想定事業費を据え置き